

メトキサレン 10mg 錠

溶出性〈6.10〉 本品 1 個をとり、試験液にラウリル硫酸ナトリウム溶液 (1→100) 900 mL を用い、パドル法により、毎分 100 回転で試験を行う。溶出試験開始 90 分後、溶出液 20 mL 以上をとり、孔径 0.45 μm 以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液 10 mL を除き、次のろ液を試料溶液とする。別にメトキサレン標準品約 22 mg を精密に量り、メタノールに溶かし、正確に 50 mL とする。この液 5 mL を正確に量り、ラウリル硫酸ナトリウム溶液 (1→100) を加えて正確に 200 mL とし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、ラウリル硫酸ナトリウム溶液 (1→100) を対照とし、紫外可視吸光度測定法〈2.24〉により試験を行い、波長 303nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する。

本品の 90 分間の溶出率が 80%以上のときは適合とする。

メトキサレン ($C_{12}H_{18}O_4$) の表示量に対する溶出率 (%)

$$= W_S \times (A_T / A_S) \times (1 / C) \times 45$$

W_S : 脱水物に換算したメトキサレン標準品の秤取量 (mg)

C : 1 個中のメトキサレン ($C_{12}H_{18}O_4$) 表示量 (mg)

メトキサレン標準品 メトキサレン標準品 (日局)。